



配管設計講習会（関東会場（第1回）：8月7日～9日、中部会場：7月31日～8月2日、
関西会場：7月3日～5日、九州会場（第1回）：7月3日～5日）

水道事業体職員及び設計業者の方々、関東会場（第1回）が60名、中部会場が50名、関西会場が50名、九州会場（第1回）が50名の参加を得て、「配管設計のあらまし」、「設計・積算の実務知識」、「製図の基本」、「管路の製図演習」、「管路の積算演習」について研修を実施した。

水道施設管理業務の積算とその業務評価に関する説明会

（東京会場（第1回）：7月10日、東京会場（第2回）：7月11日、
大阪会場（第1回）：7月16日、大阪会場（第2回）：7月18日）

平成25年3月に発行された「水道施設管理業務第三者委託積算要領案－浄水場等運転・保全管理業務編－」、「水道施設管理業務評価マニュアル（案）」を用いて、浄水場等の運転管理と保全管理業務等を第三者委託する際の積算方法及び、水道事業者や委託事業者が委託業務の内容を評価する際の標準的な評価手法について解説することを目的に、水道施設管理業務等に従事する実務担当者を対象に開催した。全会場総勢444名の参加があった。

未納料金対策実務研修会（東京会場第1回：7月11日～12日、
大阪会場第1回：8月1日～2日）

水道料金徴収業務に携わる方々を対象に、東京（第1回）64名、大阪（第1回）80名の参加を得て、未納料金対策について実務を中心とした研修会を実施した。

また、グループ別のディスカッションにおいては、活発な情報交換が行われた。

第174回工務常設調査委員会（7月16日）

はじめに正副委員長の選出を行い、委員長には東京都水道局の佐々木浄水部長が、副委員長には大阪市水道局の山野工務部長と広島市水道局の竹腰次長兼施設部長がそれぞれ選任された。

その後、JWWA規格改正の検討について審議したほか、耐震技術検討専門委員会の検討状況、井戸等の管理技術マニュアル改訂専門委員会の経過報告、水質の最新情報等について報告を行った。



消費税実務講座（7月18日～19日）

水道の経理業務等に携わる方々58名の参加を得て「国・地方公営企業の消費税」、「消費税等の予算経理及び会計処理」（講師：中田ビジネスコンサルティング代表 公認会計士 中田ちず子）について研修を実施した。

新任水道事業管理者研修会（7月23日～25日）

就任間もない事業管理者及び責任者の方々54名の参加を得て、「地方公営企業の会計方式」、「水道事業における危機管理」、「水道事業における労働法体系並びに労務管理」、「地方公営企業の労使関係」、「水道事業と争訟」、「水道経営と料金のあり方」、「水道事業管理者のあり方」について、それぞれの科目に造詣の深い講師より講義が行われた。

また、研修会の最後にディスカッションが設定され、活発な情報交換が行われた。

水道 GLP 認定証授与式

水道 GLP 認定委員会で認定の更新が決定した下記の水質検査機関の認定証授与式を日本水道協会理事長室において行った。



7月23日

沖縄県企業局

（認定番号：JWWA-GLP049）

第155回水道技術管理者協議会（7月25日）

はじめに、議長、副議長および運営委員の選出を行い、議長には熊本市上下水道局の高橋次長を、副議長には旭川市水道局の和田上下水道部次長を選任した。

その後、JWWA 規格の制定・改正、今後の JWWA 規格改正の検討、地震等緊急時対応の手引きの改訂、はじめての水道設備～水



道設備研修用テキスト～、水道施設管理業務第三者委託積算要領（案）、水道工事監督業務委託検討報告書、指定給水装置工事業業者研修テキスト2013、最新の水質情報について報告を行い、それぞれ意見交換を行った。

第920回会誌編集委員会（7月26日）

本誌9月号、10月号、11月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規原稿の取扱いについて審議した。

地方公営企業会計制度等の見直しに関する研修会

（北海道会場：8月3日、東北会場：7月31日、関東会場第1回：7月31日、
関東会場第2回：8月2日、関東会場第3回：8月5日、中部会場：8月1日、
関西会場第1回：7月29日、関西会場第2回：8月5日、
関西会場第3回：8月9日、中四国会場：8月9日、九州会場：8月7日）

平成26年度から適用が義務づけられている「みなし償却制度の廃止」、「引当金の計上」及び「減資会計の導入」など、会計基準の見直しにスポットを当てながら、「水道事業における地方公営企業会計制度見直しの手引き」をもとに実務上の詳細な取扱いを解説するとともに、水道事業体における実際の事例を紹介し、円滑な移行事務のための最終確認を行うことを目的に、水道事業の経理事務及び会計システム管理業務等に従事する担当者を対象に開催した。全会場総勢1,255名の参加があった。

第78回水道 GLP 認定委員会（7月30日）

水道 GLP 認定について、(株)江東微生物研究所（申請番号：JWWA-GLP098）が新規に審議され決定された。認定更新検査機関として柏崎市ガス水道局（認定番号：JWWA-GLP051、8月25日付）、釧路市上下水道部（認定番号：JWWA-GLP052、8月25日付）が、更新後の認定維持検査機関として吹田市水道部（認定番号：JWWA-GLP030）が、それぞれ審議され決定された。

第16回水道用塗料等に関する規格専門委員会（8月6日）

水道用コンクリート水槽内面水性ポリエチレン樹脂塗料の規格制定について、第2回目の委員会を開催し、規格本文及び解説案について審議を行った。なお、第3回目の委員会は書面審議として行うこととなった。

第5回水道施設管理業務検討専門委員会（8月7日）

本専門委員会は、水道施設管理において委託した業務を適切に評価する基準や評価制度等の整備を目的に設置され、平成25年末を目途に最終報告書を取りまとめる予定としている。

第5回専門委員会では、議題①評価マニュアルの運用制度、②事業者の認証、登録制度について審議を行った。

第10回 ISO/TC 224上水道国内対策委員会（8月9日）

①第9回ハイファ（イスラエル）総会の報告と新しく提案されたベンチマーキング及びウォーターロスの取扱いの動向、②WG7（危機管理）の動向、③WG9（水質事故検出のガイダンス）の動向について、それぞれ報告を行った。その後「国際会議への参加に係わる今後の方針」について議論を行った。

水道協会雑誌平成25年7月号掲載記事の訂正について

本誌平成25年7月号に掲載いたしました「会員消息」につきまして、掲載内容に一部誤りがございました。ここに深くお詫びし、訂正申し上げます。

90頁

<正>

北海道地方支部	201022 余市町（建設水道部水道課）	主任者：部長 柳田 義孝	11頁
---------	----------------------	-----------------	-----

<誤>

北海道地方支部	201022 余市町（建設水道部水道課）	主任者：部長 柳田 義孝	11頁
---------	----------------------	-----------------	-----

<正>

北海道地方支部	201031 帯広市（上下水道部）	主任者：部長 小松 肇	12頁
---------	-------------------	----------------	-----

<誤>

北海道地方支部	201031 帯広市（上下水道部）	主任者：部長 小林 肇	12頁
---------	-------------------	----------------	-----

91頁

<正>

東北地方支部	207007 二本松市（上下水道部水道課）	主任者：部長 間木平 誠	27頁
--------	-----------------------	-----------------	-----

<誤>

東北地方支部	207007 二本松市（上下水道部水道課）	主任者：部長 間木 平誠	27頁
--------	-----------------------	-----------------	-----